

ICTで駒ヶ根市への移住促進と子育て世代を中心とした地元雇用の確保 (平成28年度:ふるさとテレワーク推進事業)

事業概要

- 駒ヶ根市は、都市部から駒ヶ根市へ「人と仕事の流れ」をつくるため、かつ、子育てなどで就労時間に制約があり、一般的な就労が困難な市民にも働ける環境をつくるために、ITで都市部と同じように仕事ができる環境を整えた、サテライトオフィスとテレワークセンターの二つの機能を持つ「駒ヶ根テレワークオフィス(愛称Koto:コト)」を開設。
- サテライトオフィスは地元雇用も含め累積11人が、テレワークセンターでは250人超の市民がテレワークで業務を行っている。

駒ヶ根テレワークオフィス



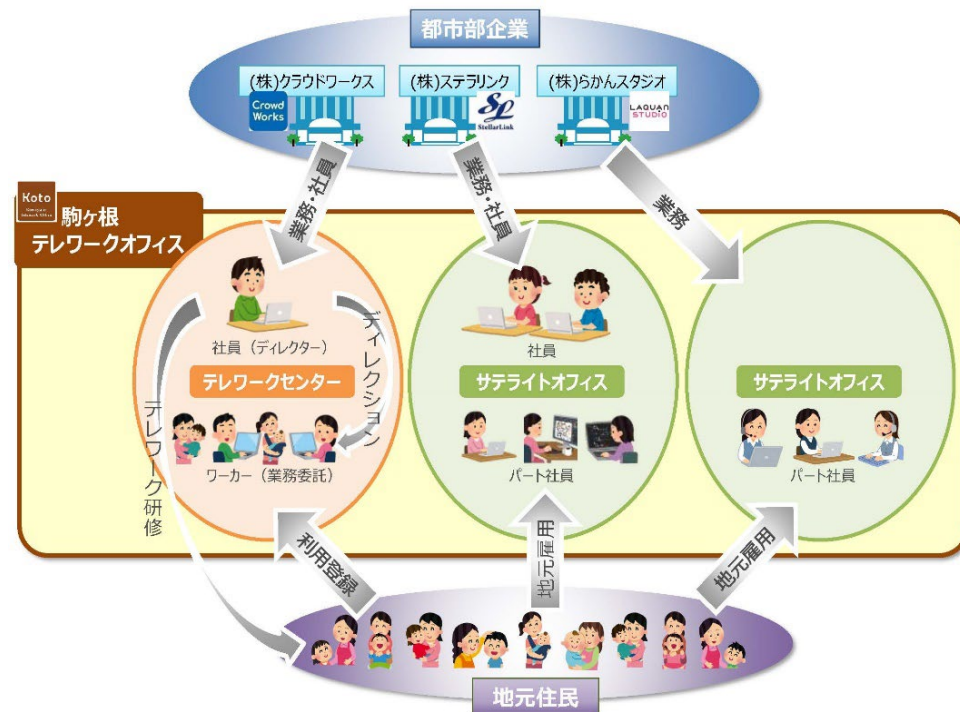
駒ヶ根テレワークオフィスの外観



駒ヶ根テレワークオフィスの内観



テレワークセミナー



| | |
|-------|--------------------------------------|
| 住所 | 長野県駒ヶ根市中央3-1松岡ビル1階・2階 |
| アクセス | JR飯田線 駒ヶ根駅から徒歩1分 |
| 利用対象者 | 進出企業の本社社員及び地元雇用の社員、及び、テレワークセンター利用登録者 |
| 収容人数 | ①サテライトオフィス北区画6人、南区画4人、②テレワークセンター18人 |
| 可能業務 | パソコンを使ったテレワーク、テレビ会議 |

[URL]<https://koto-komagane.com/>

事業詳細

| | | | |
|------|---|-------|--------------------|
| 事業名称 | 駒ヶ根 KIC(キック) OFF プロジェクト | | |
| 事業主体 | 駒ヶ根市 | | |
| 支援省庁 | 総務省 | 支援事業名 | ふるさとテレワーク推進事業(H28) |
| 関係団体 | 【ふるさとテレワーク駒ヶ根推進コンソーシアム】 駒ヶ根市(代表機関)、(株)ステラリンク、(合)Koto、 (株)らかんスタジオ、田舎暮らし駒ヶ根推進協議会、 (株)テレワークマネジメント、長野県 | | |

実績・効果

◆実施類型・人数 ()内は移住人数

| 類型A | 類型B | 類型C | 類型D | 備考 |
|--------|--------|----------|--------|------------|
| 1名(1名) | 0名(0名) | 170名(0名) | 0名(0名) | H31.3.31時点 |
| 1名(1名) | 0名(0名) | 251名(0名) | 5名(0名) | R2.6.1時点 |
| 1名(1名) | 0名(0名) | 296名(0名) | 5名(0名) | R3.9.1時点 |

◆進出企業

株式会社ステラリンク(情報通信業)、合同会社Koto(情報通信・アウトソーシング業)、(株)らかんスタジオ(写真業)

類型A: 地方のオフィスに、都市部の企業が社員を派遣し、本社機能の一部をテレワークで行う
 類型B: 子育てや親の介護を理由に地方への移住を希望する社員が、テレワークで勤務を継続する

類型C: クラウドソーシング等を利用し、個人事業主として、又は起業により、都市部の仕事をテレワークで受注する
 類型D: 都市部の企業が、テレワークで働く人材を、新規に地方で採用する

分析・今後の計画・目標

- ・完全にリモートではなく、マネジメント人材が本社から長きに亘り派遣されて地元人材と協業することが、事業定着と発展に必要な要素。よって、新たに進出した社からも本社人材を複数ヶ月にわたり派遣し、地元人材のマネジメントにあたっていただいている。
- ・今後、企業誘致の状況により新たなオフィス空間を整備することを検討中。